

■活動紹介シート

名称	青い空の郷 若年認知症サロン・若年認知症デイケア					
事務局 連絡先	住所	〒651-1512 兵庫県 神戸市北区長尾町上津 4663-3		事務局	青い空の郷 デイケア	
	TEL	078-986-3711	FAX			078-986-1122
	E-mail	ot@aisoranosato.kita.kobe.jp				
	HP	http://www.aisoranosato.kita.kobe.jp				

【活動内容】

●若年認知症サロン

開催日：原則第1土曜日

開催時間：11:15～15:15

場所：青い空の郷 デイケア室

参加費：(昼食代を含む) 500円/1人

参加方法：直接、電話でお問い合わせ下さい。(平日9:00～17:00)

青い空の郷では、月に1回サロンを実施しています。

立ち上げ当初のサロンの目的は、若年の方が集える場を作ることでした。認知症の方を対象にした施設の殆どが、高齢者を対象にしており若年の方が望むサービスを受けられないのが現状でした。そこで、当事者の方を主体に、医師、作業療法士、介護福祉士などが支援メンバーとして企画・実施することになり、今では、サロンの回数を重ね参加者全員で意見を出し合い、方向性を決めていくものへと発展しています。

サロンの内容としては、自己紹介も兼ねた近況報告、昼食の準備、食事、卓球などのスポーツ・カラオケ・陶芸などの創作活動(活動は選択できるように複数)、感想、次回のプログラム検討となっています。活動内容の様子は、下記のホームページをご覧ください。

ご本人には、それぞれの力に合わせて個別に必要なサポートをさせていただき、楽しみと能力発揮の場にしていただいています。ご家族には、お互いの実体験に基づく介護上での喜びや辛さなどの気持ちを共感する場、制度の活用法の話や、介護の知恵など情報交換の場として、有益な時間となっています。

サロン以外でも必要に応じて、個別に電話相談や医療機関などの情報提供を実施しています。

お気軽にお問い合わせください。

よろしくお願い致します。

※青い空の郷 ホームページ (<http://www.aisoranosato.kita.kobe.jp>)

●若年認知症デイケア

開催日：毎週火曜日

開催時間：10:00～16:00

場 所：青い空の郷 デイケア室

参加費：介護保険のご利用となります（介護認定を受けられている方が対象となります）

参加方法：直接、電話でお問い合わせ下さい。（平日9:00～17:00）

対象者：認知症の症状が、初期から中等度の若年性認知症の方

送迎について：車で往復1時間以内のエリアの方は、送迎バスをご利用いただけます。

エリア以外の方は、公共交通手段などでお越し下さい。（応相談）

青い空の郷のデイケアにて、毎週火曜日に若年認知症デイケアを実施しています。認知症の症状が、初期から中等度の若年の方に特化したプログラムを提供いたしております。

例えば、テニスやギターの弾き語りなど、高齢者では全くないようなニーズに対応したプログラムを提供しています。

「若年認知症デイケア」は、認知症の症状が初期から中等度の方を対象に、社会の中でご本人様が役割を持ち、自分らしく生きていくための支援や仲間づくりの場所を提供していく取り組みを行っています。高齢者向けのサービスと違って、若年認知症に特化したプログラム運営を目指し、若年認知症の方のニーズにお応えできるよう努めています。

【若年認知症デイケアの一日】☆活動内容については、ご利用者と一緒に決めていきます

①送迎（往復1時間圏内の方）

②健康チェック

ご本人がノートに自分で記入する（血圧、体温など）

③朝の会

ホワイトボードを見ながら、参加者紹介、今日の予定の相談と確認

④軽体操、朗読など ※ご希望によっては、弁当をバスで買いに行く

⑤昼食

一緒に準備する（テーブル拭き、配膳など）

スタッフも一緒に昼食を囲み、コミュニケーション

⑥作業療法士による個別リハビリテーションを提供

個別のニーズに合わせ、ギター演奏、テニスなど

⑦主活動（個別、小集団）

将棋、オセロなどゲーム的な要素の活動

カラオケ、歌活動など小集団による楽しみの活動

サッカー、卓球、野球などのスポーツ活動など

⑧当日の活動写真をスクラップブックに貼り、一日を振り返る

⑨終りの会

感想を述べ合い、次の予定など相談する

【活動の様子】

●若年認知症サロン

7月5日（土）に若年認知症サロンを実施しました。当日は、雨が降ったり止んだりの一日だったので、いつものように外での運動の時間はとれませんでした。室内にて楽しく過ごしました。昼食にはロコモコ丼（ハンバーグに目玉焼きをのせたもの）を作りました。皆さん、作業の手際がよく、材料を切りミンチ肉をこねるまでは早かったのですが、23人前のハンバーグを焼く作業に時間がかかり、食べだすのが1時近くになってしまいました。しかし、ロコモコ丼の出来は上々で、ハンバーグの作り方をおさらいしながら美味しくいただきました。昼食後は、ちょっと変わった“流しそうめん”ならぬ、“流し野菜”をゲーム感覚で実施しました。そうめんの代わりにミニトマト、枝豆、飴玉などを流し、箸でキャッチするゲームです。これが意外に盛り上がり、器用に箸の向きを工夫して取る方、コップで取る方、素手で直接取る方など様々でしたが、笑い声が絶えず皆さん楽しんでいました。

7月は、七夕の月ということで、季節感を味わうために、笹に願い事を書いた短冊やお菓子をくくり付けました。実は、“流し野菜”の際に、飴玉に番号を書いておき、笹に飾りつけたお菓子の番号に合わせて、お土産として持ち帰っていただくことを、サプライズで実施しました。参加者の皆さんからは、思わぬ演出に「二度楽しいな～」と喜びの声もいただきました。これからも、更なる企画を楽しみにしててください。



●若年認知症デイケア



【メッセージ】

ご本人、家族、スタッフ、みんなが“参加者の一人である”ことを大切にしています！
社会参加、仲間作り、語り合う場が、ここにはあります！
お気軽に！来て、見て、体感して下さい！

